

スポーツを通じて福島の地域活性化と次世代育成を支援

## NOK、福島ユナイテッド FC ユニフォームパートナーシップ 4 年目継続

体育館貸与など新たな取り組みで地域貢献、9月28日にスポンサーマッチを開催

NOK株式会社（本社：東京都港区芝大門、代表取締役社長執行役員グループCEO：鶴正雄、以下「NOK」）は、株式会社AC福島ユナイテッド（本社：福島県福島市、代表取締役社長 鈴木 勇人、以下「福島ユナイテッド FC」）との 2025 シーズンのユニフォームパートナーの継続を決定いたしました。ユニフォームパートナー契約は今シーズンで4年目となり、2024年4月に新たに策定したNOKのロゴがユニフォームの鎖骨箇所に入ります。

また、地域活性化と次世代育成の支援のため、今シーズンより、福島ユナイテッド FC の練習場としてNOK福島事業場内の体育館を提供します。



福島ユナイテッド FC 2025 シーズンユニフォームデザイン画 ©Fukushima United FC

2025 シーズンは NOK がオフィシャルクラブパートナーとなって 8 シーズン目を迎え、9月28日（日）の明治安田生命 J3 リーグ第 29 節 AC 長野パルセイロ戦（とうほう・みんなのスタジアム／福島県福島市）でマッチデースポンサーを務めます。地域の子どもの対象としたサッカー教室など、地域活性化のイベントも同時開催予定です。

新たな取り組みとして今シーズンより行う体育館の貸与は、トップチーム、アカデミー（U-18、U-15 チーム）やスクール生（小学生以下）などの練習に活用されます。地域の次世代のサッカー選手を育成する場として、スポーツを通じて成長し、夢を追いかける機会を提供します。

NOK は福島県を盛り上げるパートナーとして、J2 昇格を目指し戦う福島ユナイテッド FC を 2025 シーズンも応援いたします。

## ■ オフィシャルクラブパートナーの継続にあたって

NOKにとって福島県は、国内トップシェアを持つオイルシールの生産拠点であり、地域とのつながりを大切に成長してきました。福島事業場創業 50 周年を迎えた 2018 年より福島ユナイテッド FC に協賛し、地域振興や次世代育成に貢献してきました。特に次世代を担う子どもたちにスポーツの楽しさを知ってもらい、福島ユナイテッド FC のファンになってもらうことで、地元さらに愛着を持ってほしいと考えています。福島ユナイテッド FC を地域の皆さまと共に応援することで、地域との一体感を深め、エネルギーや元気を得ることで地域の活性化に貢献していきます。

## ■ 福島ユナイテッド FC について

- ・所属：J3 リーグ
- ・ホームタウン：福島市、会津若松市、伊達市、国見町、桑折町、川俣町を中心とする福島県
- ・2025 シーズンクラブスローガン：「カチを耕す」
- ・URL：<https://fufc.jp/>

## ■ NOK 福島事業場概要

- ・所在地：福島県福島市永井川字続堀 8 番地
- ・設立：1968 年
- ・福島事業場管轄国内生産拠点数：11 か所(福島県 8 か所、宮城県 3 か所)  
宮城 NOK 株式会社、東北シール工業株式会社、NOK エラストマー株式会社、  
二本松 NOK 株式会社、NOK メタル株式会社、三春工業株式会社、TSK 株式会社
- ・取扱品目：回転シール、往復・揺動シール他
- ・従業員数：3,577 名 ※生産拠点含む合計

## ■ 2025 シーズン契約概要

- ・契約カテゴリー：オフィシャルクラブパートナー
- ・ロゴ掲出：ユニフォーム鎖骨部分
- ・主な施策：①9月28日「NOK スペシャルマッチ」の開催 ※詳細は決定次第お知らせいたします  
②サッカー教室の開催  
③NOK 福島事業場の体育館を練習場所として福島ユナイテッド FC へ貸与



2024 年スポンサーマッチの様様 ©Fukushima United FC

リリースに関するお問い合わせ

NOK 株式会社 CEO オフィス コーポレートアフェアーズ コーポレートコミュニケーション部

TEL:03 - 5405 - 6372 Mail : mb\_nok\_corporate\_affairs@jp.nokgrp.com

■ NOK 株式会社について

NOK グループは「Essential Core Manufacturing—社会に不可欠な中心領域を担うモノづくり」を掲げ、豊かな社会の根幹となる「安全」と「快適」を支えています。15 の国と地域に所在するグループ 93 社、約 38,000 人で、積み重ねた基礎研究に基づく製品開発、高品質での大量・安定生産を実現しています。自動車をはじめとするモビリティ、PC やスマートフォンに代表される電子機器、OA 機器、医療・ヘルスケア機器、産業用ロボット、そして人工衛星など、あらゆる産業分野に技術・製品を提供し続けます。